

地域医療支援病院名称承認に係る審査表

6 町田市民病院

病院の概要	
所在地	町田市旭町二丁目15番41号
開設年月日	昭和33年2月1日
診療科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、アレルギー科、リウマチ科、漢方内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、小児外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、脳神経内科、形成外科、精神科、小児科、新生児内科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、臨床検査科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科
重点医療	脳卒中医療、循環器疾患医療、救急医療、小児周産期医療、災害時医療
指定等	災害拠点病院、東京都指定二次救急医療機関、東京都地域周産期母子医療センター、東京都感染症協力医療機関、東京都脳卒中急性期医療機関、東京都肝臓専門医医療機関、難病医療費助成費指定医療機関
病床数	447床（一般病床 447床）

審査項目	申請病院の実績
① 紹介患者に対して医療を提供することとし、次のいずれかに該当すること。 ア 紹介率 80%以上 イ 紹介率 65%以上、かつ逆紹介率 40%以上 ウ 紹介率 50%以上、かつ逆紹介率 70%以上	○ 平成 29 年度の紹介率 65.9% (A/B) ○ 平成 29 年度の逆紹介率 51.8% (C/B) 紹介患者数 15,814 人(A) 初診患者数 23,985 人(B) 逆紹介患者数 12,433 人(C)
② 病院の建物、設備、器械等を地域の医療従事者の診療、研究等に共同利用できる体制を整えていること。	○ 共同利用の範囲 ⇒ 病床、検査機器等 ○ 共同利用件数 ⇒ 高額医療機器利用 2,750 件（平成 29 年度） ○ 共同利用に関する規程 ⇒ 連携医制度の手引き 町田市民病院
③ 常時、重症の救急患者に対し医療を提供できる体制を確保することとし、次のいずれかに該当すること。 ア 救急自動車搬送患者数が 1,000 以上 イ 救急自動車搬送患者数が救急医療圏（二次医療圏）人口の 0.2%以上	○ 医療従事者の体制（夜間・休日） 医師 7 名、看護師 4 名、薬剤師 1 名、放射線技師 1 名、臨床検査技師 1 名 ○ 診療施設 集中治療室、診察室（1）～（3）、点滴処置室、診察室（5）（重症処置室）、CT 室、一般撮影室、MRI 室、血管造影室・新カテ室、TV 室、手術室 ○ 平成 29 年度 救急自動車により搬送された患者の数 5,119 人

審 査 項 目		申 請 病 院 の 実 績
④	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することとし、年間12回以上の研修を主催していること。	平成29年度の研修会実績 ○ 講演会、勉強会、情報交換会等 16回 ○ 地域医療機関からの参加者 249名
⑤	200床以上の病床を有すること。	病床数 447床
⑥	集中治療室、化学・細菌・病理検査施設、病理解剖室、研究室、講義室、図書室、医薬品情報管理室、緊急用又は患者輸送用自動車有すること。	集中治療室(1室、6床)、化学検査室1室、細菌検査室1室、病理検査室1室、病理解剖室1室、研究室1室、講義室1室、図書室1室、医薬品情報管理室1室、患者輸送用自動車1台を有している。
⑦	紹介しようとする医師・歯科医師に診療及び病院の管理運営に関する諸記録を閲覧させる体制を整えていること。	事務部医事課において、閲覧できる体制をとっている。
⑧	学識経験者からなる運営委員会を設置し、地域における医療の確保のために必要な支援に係る事項を審議すること。	町田市民病院地域医療に関する委員会を設置している。 (委員構成) 地元地区医師会代表 1名 地元歯科医師会代表 1名 地元薬剤師会代表 1名 地元行政機関代表 2名 内部委員 4名 計 9名
⑨	患者からの相談に適切に応じられる体制を確保すること。	相談窓口、相談室を設置し、常勤の相談員を2名配置して相談業務を行っている。

地域医療支援病院の承認にあたっての考え方

町田市民病院
院長 近藤 直弥

当院の基本理念は、「地域から必要とされ、信頼、満足される病院」です。この基本理念を実現させるため、「患者中心の医療」「安全な医療」「良質な医療」「地域と連携した医療」「地域への貢献」「健全な経営」の6つの基本方針を掲げ、当院の医師や看護師をはじめとした多くの職種がチーム医療に取り組み、より良い医療サービスを提供できるように日々努めております。

当院は南多摩医療圏に属しており、当院が位置する町田市は神奈川県に半島状に入り込んだ形をした多摩地域南西部の人口42万人の丘陵都市です。この地域の急性期医療を担う中核病院として、東京都二次救急医療機関・災害拠点病院(都災害時後方医療施設、日本DMAT指定医療機関)・東京都地域周産期母子医療センター・東京都脳卒中急性期医療機関の指定、東京都CCUネットワーク事業などにも参加しております。また、町田市内で唯一のNICU病棟・小児科病棟・緩和ケア病棟を有しており、地域から求められている二次医療・救急医療・周産期医療・緩和医療などを提供しております。

地域医療支援病院承認を目指すにあたり、当院に求められている機能について、町田市医師会員にアンケート調査を実施いたしました。また、連携医制度を開始するにあたっては、町田市医師会・町田市歯科医師会の協力を得て、多くの医療機関に連携医になっていただきました。なお、連携医に登録していただいた医療機関すべてを訪問し、地域医療機関と顔の見える関係づくりを進めました。

地域中核病院としての急性期医療を提供するため、地域医療機関との役割分担を進めており、入院や手術などの専門的な医療を必要とする患者の紹介を受け入れております。また、当院の外来に通院し、症状が落ち着いた患者に対しては、地域医療機関への紹介を丁寧に進めております。かかりつけの医療機関をお持ちでない患者に対しては、地域医療連携室などで丁寧な説明を行い、近隣医療機関などを紹介させていただいております。

町田市では、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活することを支援することを目的とし、在宅医療の普及、医療と介護等の他職種の連携促進を図るため、2014年度から町田市医師会・町田市歯科医師会・町田市薬剤師会・介護関係者と「町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト」を開始しております。当院も同プロジェクトに参加し、地域医療機関に求められている地域包括ケアシステム構築の一翼を担っております。

今後も医療機関の役割分担を進め、行政と協力し、地域の皆さんから「必要とされ、信頼、満足される病院」を目指します。地域医療支援病院の承認を受けましたら、引き続き、地域医療の充実に一層努力して参る所存です。